愛知県立大学長久手キャンパス

図書館だより

2010 冬 no. 14

「図書館で勉強をするな！？」

日本文化学部歴史文化学科准教授 與那覇潤

小さなころから私には理解できない人々に、「図書館で勉強する」という種族がいる。

小学校にはじまり中学・高校・大学といつもいたので、ひょっとすると向こうはこちらのことを理解不能な野蛮人と思っているのかもしれないが、どうして図書館のような誘惑の多い場所に宿題やらなにやらを持ち込んで没頭できるのか、さっぱりわからない。自宅その他の空間よりは図書館の方が「まだまし」だから利用しているというなら、むろんわからないではないのだが、勉強場所の選択肢の一番手として（おおむね自信満々に）図書館を挙げる人を見ると、つくづく不気味でしかたがない。

たとえば私も調べものの仕事を、図書館で済ませようとすることはある。必要な図書の所在を Opac で調べて目的の棚に……到達する前に、ついつい通り道に並ぶ書棚の断片が目に入る。えっこの人こんな本も書いてたの？うわ、あのとき読み損ねたコイツにお目にかかるとは。へぇーいまはこんな新刊も出てるのか。はァ？なにこのタイトル、普通アリエナイし、中身もひょっとして――などとついつい寄り道しているうちに、あらあらと時間が過ぎて、当初の目当てのラベル番号はおろか、そもそも何を調べに来たのかも忘れてしまっていることが多い。赤頭巾ちゃん気をつけて、ではないが、まことに図書館とは未だ開けざるジャングル、妖しいざわめきに満ちた蠱惑的な森である。

そういう場所をまっすぐ目的地に向かって「直行」できる神経を持っていないと、そもそも図書館で勉強なぞできないのだが、どうも「文明社会」にはそういう人が一定数いるらしい。グレーテルはお菓子の家に入るべきではなく、ジョバンニは銀河鉄道に乗るべきではなかったという教育でも受けてきたのかもしれないが、「当初の目的」への最短経路を歩くことにしか興味がないなら、分厚い百科事典より Wikipedia の方が便利だし、すべてを Google か Amazon で電子化して紙の本など燃やしてしまえばいいだろう。図書館で勉強ができる人というのは、この意味で根本的に反=図書館的な存在ではないかと私は思う。それはちょうど、「絶対痩せられる」ダイエット法よろしく「必ず泣ける」を謳った書籍に群がり、「泣けないじゃないか」とカスタマー・センターにクレームを入れるような「読者」が、全面的に反=書物的な存在なのと同じことである。

書物文化を守るというのは、この種の人々にとって「居心地の悪い」空間を作り出すことだと私は考える。本学の図書館はこの点、かなりいい線を行っているように思うのだが、ときおり図書ラベルやバーコードが背表紙の著者名や裏表紙の紹介文を隠してしまって、その分「寄り道」への手招きを抑圧された書物があるのには引っかかる。これでは、利用者が図書館で勉強してしまうので、ぜひ今後はご改善願って、より一層「勉強しにくい」図書館を目指してほしいと願っている。

■学部横断企画
『諍（いさか）いの横顔～共生への道のり』開催中です！

期間　：2010 年 10 月 19 日（火）～2011 年 1 月 13 日（木）

場所　：長久手キャンパス図書館1階フロア

展示内容　：

佐々木学長と各学部の先生方あわせて 6 名が、それぞれのご関心に沿ってパネルを作成し、展示図書を選んでくださいました。

学生さんから寄せられた「ご意見」と、先生方からいただいたお返事を掲示した「ご意見板」も見どころです。

学　　長	佐々木 雄太 先生
外国語学部	小澤 正人 先生
日本文化学部	與那覇 潤 先生
教育福祉学部	高橋 範行 先生
看護学部	赤塚 大樹 先生
情報科学部	成瀬 正 先生

コーディネーター　宮崎真素美学術情報センター長

■12 月期間限定展示「学生と司書が勝手に選ぶ○○ランキング」

1階新着図書コーナーの横に、学生さん（＋司書）の作る棚が登場！おすすめ本をテーマ別にランキングして展示しています。

テーマはそれぞれ、「恋愛小説」、「絵本」、尾張の殿様「徳川慶勝」（歴女選定）。

どんな本を選ぶかで、ひとりひとりの個性がにじむ棚になりました。貸出もできますので、ぜひご覧ください。

■データベース講習会「Factiva を活用しよう！」のお知らせ

各国・各地域の最新ニュースを見たい！
情報を各言語・業種・会社で絞り込みたい！
会社・マーケット情報をリサーチしたい！

こんな希望がある人に役立つデータベースが Factiva（ファクティバ）です。新聞 2,300 紙、雑誌 4,200 誌の抄録・フルテキスト、英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語など 22 言語のコンテンツを読むことができます。

多言語、多機能のデータベースですので、その分使い方にコツがあります。ぜひこの機会に、Factiva の活用法をマスターしましょう！

【日時】 12月15日（木）13時～14時20分
【場所】 情報処理教育センター2階　端末室1（C218）
【対象】 本学の学生・大学院生、教職員
【定員】 50名（先着順）
【申込み方法】 図書館カウンターまたはメールでお申し込みください。
（宛先） etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp
（件名） Factiva 講習会
（本文） 所属学科（専攻）、氏名をご記入ください.

寄贈いただきました、先生方の本を紹介します

（２階教員著作コーナーにあります）

橋本明編著　『治療の場所と精神医療史』
　日本評論社 2010　[493.7/H38]

加藤史朗ほか共訳
『V･O･クリュチェフスキー : ロシアの歴史家』
　彩流社 2010 [289.3/Kl6]

■３年生も書庫に入れます

１０月１日より、３年生も地下書庫への入庫が可能になりました。入庫される場合は、カウンターに利用カードを預けて（または学生証を提示して）ください。

書庫から資料を持ち出す場合はカウンターで手続きをお願いします。

開館カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

□ 9:00～21:20　■ 9:00～17:00　■ 休館

愛知県立大学 学術情報センター 長久手キャンパス図書館
E-mail　etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp
http://www.aichi-pu.ac.jp/library/